

せいの看護学会 News Letter

Contents ◆理事長挨拶 ◆第11回せいの看護学会学術集会を終えて
◆学会の様子と総会報告

◆理事長挨拶

せいの看護学会理事長 藤本栄子

第11回の開催メインテーマ ダイバーシティマネジメント～看護の未来を拓く～

2020年で11回目の学術集会を迎えました。コロナ禍の中、医療関係者である皆様におかれましては、それぞれの現場で、地域の人々を守り支えるために、多くの問題を抱えながらも、今やるべき事を粛々と行いながら、様々な試練をなんとか乗り越えて行くために尽力していただき、心より敬意を表します。また、この様な情勢の中でも本学術集会の演題募集にあたり、18演題のエントリーをしていただき、感謝の念に堪えません。オンラインでの開催（参加者145名）は、2011年に学会創設以来はじめての試みであり、関係者の皆様のご協力とご支援により、実現できましたことを心から感謝申し上げます。



◆第11回せいの看護学会学術集会 大会長 森本俊子（聖隷浜松病院総看護部長）
『会長講演「みんな違ってみんないい」～多様な価値観に寄り添うダイバーシティマネジメント』



今、地域に於いて人々の多様な価値を受け入れ尊重し、ニーズに対応するために、①人々の多様性、多文化を理解した配慮あるかわり②質の高い医療・看護を継続的に提供するための多職種協働の推進③保健師、助産師、看護師、准看護師の職能の能力発揮および認定看護師、専門看護師、特定行為研修を修了した看護師、診療看護師と多様な役割を持つ人材の育成と連携の強化が求められています。多様な価値観をもつ人々の暮らしを守り支えるために、ダイバーシティマネジメントによって異なる能力を持った人材をいかすことから、イノベーションを起こし新たな価値を生みだしていきましょう。

◆メッセージ エクランド 源雅子氏 「メッセージ」

(Pediatrix Medical Group Tennessee 新生児ナースプラクティショナー)



エクランド先生には「多様性を活かし、看護の未来を拓く」をテーマに基調講演をお願いしていました。学術集会の開催変更により約7分間の心温まるビデオメッセージをいただきました。エクランド先生はご自身のご経験から多様性をわかりやすく話され、「違いを善し悪しの物差しで判断する代わりに、多様性だと認識する時、社会の景色を色鮮やかにすることができるかもしれない」と投げかけてくれました。エクランド先生の看護への熱い思いを皆さんと共有できる時期が来ることを願っています。

◆座談会

「多様性を活かす人材育成と人材活用」

演者 岡俊明 (聖隷浜松病院 院長)
 演者 鎌田祐子 (聖隷福祉事業団法人本部 理事・常務執行役員)
 演者 津島準子 (公立森町病院 副院長兼看護部長)
 座長 鶴田恵子 (聖隷クリストファー大学 教授)



本座談会はシンポジウムとして開催予定でしたが、座談会として内容を変更しWEB開催することができました。各方面の管理者のトップより多様性を活かす人材育成と人材活用についてのプレゼンテーション実施後、座談会が行なわれました。患者さん、職員のニーズを読み取り、受入れ、対処する力が管理者には求められている時代にあると締めくくられました。

(詳細はせいれい看護学会誌第11巻第2号をご参照下さい)

◆演題発表 (口演 10 演題、誌上发表 8 演題)





◆総会

今年度の総会は新型コロナウイルス感染症の拡大から委任状または議決書での開催となった（2019年9月12～10月2日）
 総会への会員の回答は99名（回収率42.9%）ですべてが有効回答で、議案はすべて承認された。

【企画委員】

コロナのパンデミックのために一時は学術集会中止も考えましたが、せいの看護学会藤本栄子理事長、学会企画委員を初めとした関係者の皆様のご尽力を頂き、内容を再検討しWEB開催することができました。心より御礼申し上げます。

◆学会誌編集委員会 投稿をお待ちしています。

◆広報委員会：せいの看護学会を広くお知らせするためにNewsLettrNo4を発行しました。

◆事務局から会費納入のお知らせ

年会費は5000円です。過去の納入がお済でない方は本年度分と合わせて納入をお願いします。

入会希望の方はせいの看護学会ホームページをご参照ください。

<http://www.seirei-sons.com>

◆第11回学術集会のお知らせ 2021年9月18日（土）

学術集会大会長：樫原理恵氏（聖隷クリストファー大学 看護学部教授）

テーマ：『サーバントリーダーシップ専門的で創造的な看護実践へ』

場 所：聖隷クリストファー大学

演題募集：2021年3月8日（月）～5月24日（月）

http://www.seirei-sons.com/d10th_annai2.html

応募資格：せいの看護学会会員であること

（非会員は演題応募までに入会をお願いします）